

令和 7 年度第 2 回碧南市文化財保護審議会次第

日 時 令和 7 年 10 月 21 日 (火) 午後 1 時 30 分から
場 所 碧南市藤井達吉現代美術館 地下 1 階 多目的室 B

1 あいさつ

2 報告事項

(1) 令和 7 年度歴史系企画展の終了について (資料 1)

(2) 市指定文化財・貞照院経蔵保存修理事業の進捗状況について (資料 2)

(3) 市指定文化財・鉄眼版一切 経 の一部盜難について (資料 3)

3 協議事項

(1) 令和 7 年度文化財展の進捗状況について (資料 4)

(2) 令和 7 年度文化財防火デー行事について (資料 5)

(3) 令和 7 年度視察研修 (案) について (資料 6)

4 その他連絡事項

令和7年度歴史系企画展の終了について

- 1 名 称 永井直勝没後400年 ^{おきだ}長田・永井一族
- 2 会 期 令和7年5月24日（土）～7月6日（日） 午前10時～午後5時
(38日間)
- 3 会 場 藤井達吉現代美術館 2階 展示室
- 4 主 催 市・市教育委員会・藤井達吉現代美術館
- 5 協 力 文化財保護審議会
- 6 観覧料 一般500円 高大生400円 中学生以下無料
- 7 内 容 碧南出身の戦国武将・大名である永井直勝（1563－1625）の没後400年を記念し、直勝を生んだ三河大浜（現碧南市）の長田家の足跡と、直勝以降江戸幕府を支えた永井家の一族の活躍を紹介した。
- 8 出品点数 81点
- 9 実績
 - (1) 観覧者数 3, 450人（1日平均90.8人）
 - (2) 関連事業
 - ア 記念講演会
 - (ア) 演 題 戦国織豊期における大浜の神官武家長田氏の動向
 - (イ) 日 時 令和7年6月7日（土）午後2時～3時30分
 - (ウ) 講 師 村岡幹生氏（中京大学名誉教授）
 - (エ) 会 場 藤井達吉現代美術館 地下1階 多目的室B
 - (オ) 聴講者 71人
 - イ 長田・永井サミット
 - (ア) 日 時 令和7年6月22日（日）午後2時～4時
 - (イ) 報告者・パネラー

豆田誠路（文化財課学芸員）「長田家から永井直勝、尚政へ」

佐藤友理氏（岐阜市歴史博物館学芸員）「加納藩永井家」

千田康治氏（高槻市立しろあと歴史館長）「高槻藩永井家」

山下登氏（郷土史研究家）「碧南から歴史を変える 隠された多くの歴史」
 - (ウ) 会 場 藤井達吉現代美術館 地下1階 多目的室B・情報コーナー

(イ) 聴講者 100人

ウ ワークショップ

(ア) 内容 検証！昔の碧南の地形

(イ) 日時 令和7年6月29日（日）
午前10時30分～11時30分／午後1時30分～2時30分

(ウ) 講師 藤井達吉現代美術館 教育普及担当

(エ) 会場 藤井達吉現代美術館 地下1階 創作室

(オ) 参加者 21人

エ ギャラリー・トーク（展示説明会、午後2時～）

(ア) 説明者：豆田誠路（文化財課学芸員）

(イ) 概要

第1回：令和7年5月25日（日）	21人
第2回：令和7年5月31日（土）	25人
第3回：令和7年6月 8日（日）	17人
第4回：令和7年6月14日（土）	24人
第5回：令和7年6月21日（土）	25人
第6回：令和7年6月28日（土）	22人
第7回：令和7年7月 6日（日）	50人

(3) 音声ガイドの提供

ア 日時 会期中

イ 内容 展示資料等20件について、音声ガイドによる説明を提供した。

ウ 料金 200円

エ 実績 169件

市指定文化財・貞照院 経蔵保存修理事業の進捗状況について

- 1 名 称 市指定文化財貞照院経蔵保存修理事業
- 2 修理期間 令和7年4月14日～11月30日（予定）
- 3 修理主体 宗教法人 貞照院（碧南市霞浦町二丁目73番地）
- 4 目的 経蔵内の回転式書架（輪蔵）が回転しなくなったため、当初の状態に復するよう経蔵を保存修理する。
- 5 内容 市指定文化財（建造物）「経蔵」の修理
- 6 補助金交付決定額 1,000万円
(碧南市文化財保存事業補助金交付規程第7条の規定に基づく)
- 8 事業計画書・事業工程表 別紙のとおり

位置図



修理前 経蔵 外観 正面（北面）



修理前 経蔵 内部



腐食により丸太梁が下がる



東面内部天井 丸太梁の重みで廻縁が割れる

市指定文化財・^{てつげんばんいっさいきょう}鉄眼版一切経の一部盜難について

1 盗難に遭った文化財の概要

(1) 種別、名称及び員数

有形文化財 歴史資料 鉄眼版一切経 2241冊 (280帙)

(2) 指定書の記号番号及び指定年月日

11 昭和59年4月3日

(3) 所在地および所有者

愛知県碧南市霞浦町二丁目73番地 貞照院

(4) 盗難箇所

第260帙が所在不明。帙内に納められていた経典の名称および冊数不明。ただし、西尾市の華蔵寺所蔵鉄眼版一切経のうち第260帙は「大方広仏華厳經疏鈔」9冊にあたり、その前後の帙においても貞照院所蔵本と経典名が一致する（数量においては異同あり）。したがって、当該帙も同様の経典である蓋然性が高いと考えられる。

2 盗難が判明した経緯

令和7年7月25日（金）から7月31日（木）、虫干法要のため、仏前に虫干しを終えた鉄眼版一切経を積み上げて御供えしていた。法要後、経典を収める際に帙数に違和感を覚える。8月4日（月）、事実を確認。

3 盗難後の対応について

(1) 所有者

ア 令和7年8月5日（火）碧南警察署に盜難届出を提出。

イ 境内及び堂内に監視カメラの設置を検討している。

(2) 文化財課

ア 所有者の意向を受け、文化庁HP「文化財の盜難等に関する情報提供特設ページ～取り戻そう！みんなの文化財～」、並びに文化庁公式SNS（Facebook・X・Instagram）へ掲載するための情報提供を行った。別紙1のとおり

なお、提出は愛知県文化芸術課文化財室を通じて行っており、提出書類の内容をもとに愛知県から県下の文化財担当者へ情報周知が行われる予定。

イ 碧南市文化財課HP内に「市指定文化財の盜難について情報提供のお願い」ページを作成。別紙2のとおり

令和7年度碧南市文化財展

「碧高100年～地域に根ざした碧南高校のあゆみ～」展（仮称）

企画概要書

1 開催趣旨

碧南高等学校（以下、碧南高校）は、大正15年（1926）4月1日に「愛知県碧南国民学校」として創設されました。設置者・学習課程・科や校名の変更を経て、令和8年（2026）で100年を迎えます。

碧南高校が誕生した大正末期は、明治期からの近代教育制度が体系化され、より高度な教育への関心が高まっていく時代でした。そうした中で、新川町・大浜町・棚尾町・旭村の四ヶ町村が学校組合を立ち上げ、組合立の学校として、愛知県碧南国民学校は誕生しました。

本展では、碧南地域における中等教育の発展を軸に、四ヶ町村の実業補習学校での教育内容、碧南国民学校の創設に至るいきさつや目的、実業補習学校や碧南国民学校での教育内容、碧南高校の歴史について掘り下げていきます。

2 会期等

(1) 会期：令和8年2月7日（土）～3月5日（木）午前9時～午後9時

月曜休館（但し、2月23日（月・祝）は開館し、翌日休館）

(2) 会場：文化会館 1階 展示室1

(3) 観覧料：無料

(4) ギャラリートーク（展示担当者による解説）

令和8年2月14日、2月28日（いずれも土曜日）

開催場所：文化会館 1階 展示室1

展示リスト案

第1章 文化財登録された門柱と武道場

資料分類名	資料名	年代	西暦	差出・作成
1 石川又雄氏寄贈史料	刈谷町繪はがき 刈谷中学校	不祥		
2 石川又雄氏寄贈史料	西尾繪葉書 西尾中学校、高等女学校	不祥		
3 碧南高等学校所蔵資料	碧南国民学校正門写真	昭和初頭		
4 写真資料目録	碧高写真	昭和40年代か		

第2章 碧南の実業教育

5 棚尾村文書	(農商業補習学校関係)	(明治37年)	(1904)	
6 棚尾村文書	(授業料等学校関係)	(明治34年)	(1901)	
7 棚尾村文書	実業補修学校	明治37年	1904	棚尾村
8 安面しまゑ氏寄贈資料	農商業実業補習夜学校授業開始等についての通知 新川、久沓にかかる各種文書など	大正4年10月29日	1915.10.29	新川町役場
9 西端小学校寄贈資料	生徒出席簿	昭和34年1月	1959	西端村夜学会
10 鍔本良平氏寄贈資料	新川農商業補習学校 男子部第四学期 修業証書	大正10年3月14日	1921	新川農商業補習学校 長勲八等板倉松太郎
11 鍔本良平氏寄贈資料	新川農商業補習学校 男子部第二期 修業証書	大正12年3月20日	1923	新川農商業補習学校 長長坂松二
12 鍔本良平氏寄贈資料	新川農商業補習学校 男子部第三期 修業証書	大正13年3月17日	1924	新川農商業補習学校 長長坂松二
13 鍔本良平氏寄贈資料	新川実業補習学校 卒業証書	大正15年3月15日	1926	新川実業補習学校 長長坂松二
14 鍔本良平氏寄贈資料	新川町立新川農商業補習学校 身分証明書	大正11年5月2日	1922	新川町立新川農商業 補習学校長 長坂松二
15 山崎正広氏寄贈資料	青年学校教科書 本科男子四年制用修身及公民科卷二	昭和14年10月30日	1939.10.30	財団法人 社会教育会 編
16 山崎正広氏 寄贈資料	実業修身 卷三佐	昭和9年1月18日	1934.1.18	野善作 深作安文共著 富山書房
17 山崎正広氏 寄贈資料	帝國実業読本 卷八	昭和7年11月3日	1932.11	芳賀矢一 編 東京 富山房

第3章 碧南国民学校

18 碧南高等学校所蔵資料	開校を祝う式典写真	大正15年4月13日 (開校式)	1926	
19 碧南高等学校所蔵資料	本科第1回生 修了式写真	大正15年	1926	
20 写真資料目録	碧南国民学校上げ棟式			
21 碧南高等学校所蔵資料	地鎮祭全景写真	大正15年	1926	
22 石川又雄氏寄贈史料	愛知県碧南国民学校落成紀念繪葉書 国民学校正面、講堂、実習室、校旗校歌、 校舎地全図	昭和3年12月	1928.12	
23 新川町文書	大浜町外三ヶ町村学校組合歳入出決算書	昭和4年～昭和7年 10(月か?)、12～14 年度	1929～ 1932・ 1937～ 1939	大浜町外三ヶ町村学 校組合
24 新川町文書	日誌	昭和10年	1935	県立移管促進会
25 新川町文書	協議録等	昭和9年・昭和11年	1934・ 1936	大浜町外三ヶ町村学 校組合
26 新川町文書	大浜町外三ヶ町村学校組合に関する書類	大正15年～昭和15 年	1926～ 1940	大浜町外三ヶ町村学 校組合
27 棚尾村文書	令達公告綴(大浜町外三ヶ町村学校組合関 係)	昭和2年	1927	棚尾町役場
28 岡本妙子氏寄贈史料 (衣浦造船所及び一心舎閑連資料)	あをみ 第二号	昭和8年	1933	愛知県大浜町碧南国 民学校内あをみ会
29 岡本妙子氏寄贈史料 (衣浦造船所及び一心舎閑連資料)	学校一覧	昭和7年	1932	愛知県碧南国民学校
30 岡本妙子氏寄贈史料 (衣浦造船所及び一心舎閑連資料)	各教科授業	昭和9年12月1日	1934.12.1	愛知県碧南国民学校
31 棚尾村文書	名古屋高等商業学校長渡辺龍聖先生講演 実業学校改善に關し社会の認むべき箇所 並之に対する方案			新川文化協会
32 新川町文書	日誌(含 県立移管促進会会則)	昭和9年	1934	大浜町外三ヶ町村学 校組合
33 石川又雄氏寄贈史料	公立青年学校 愛知県碧南国民学校ヲ縣 立実業学校 二組織変更セラレントニ閑 スル陳 情書(案)	昭和11年	1936	碧海郡大浜町、新川 町、棚尾町、旭村四 ヶ町村

第4章 碧南国民学校～碧南高校の生徒の声と活動写真

34 岡本妙子氏寄贈史料 (衣浦造船所及び一心舎閑連資料)	商事要項 第一年 男子 二巻			愛知県碧南国民学校
35 岡本妙子氏寄贈史料 (衣浦造船所及び一心舎閑連資料)	農業科概観	昭和9年頃	1934頃	愛知県碧南国民学校
36 岡本妙子氏寄贈史料 (衣浦造船所及び一心舎閑連資料)	関東旅行の葉	昭和8年6月	1933.6	愛知県碧南国民学校
37 岡本妙子氏寄贈史料 (衣浦造船所及び一心舎閑連資料)	商業科概観			愛知県碧南国民学校
38 碧南高等学校所蔵資料	体育祭写真	昭和初頭		
39 民俗資料(戦時資料)	新川青年学校木鏡	昭和10年代		
40 山崎正広氏 寄贈資料 戦前・戦中・戦後の教科書 明治・大正・昭和・平成	青年大日本青年団本部	昭和17年～昭和18 年	1942～ 1943	大日本青年団本部
41 僅少数 寄贈資料 東京 長嶺清(新宿区) 当時 小3 寄贈	伊勢湾台風時東京の小学校よりの救援物 資に対する礼状	昭和34年11月12日 当時高3未広昭子 写真3枚	1959.11.1 2	未広昭子 当時碧高3 年
42 碧南高等学校所蔵資料	伊勢湾台風復興に対する賞状	昭和34年		
43 碧南高等学校所蔵資料	伊勢湾台風被害状況写真集	昭和35年		
44 碧南市民図書館所蔵資料	碧窓 創刊号	昭和30年	1955	碧南高等学校生徒会
45 碧南市民図書館所蔵資料	碧窓 3号	昭和31年	1956	碧南高等学校生徒会
46 碧南市民図書館所蔵資料	碧窓 6号	昭和33年	1958	碧南高等学校生徒会
47 碧南市民図書館所蔵資料	碧窓 8号	昭和35年	1960	碧南高等学校生徒会
48 碧南市民図書館所蔵資料	碧窓 9号	昭和36年	1961	碧南高等学校生徒会
49 碧南市民図書館所蔵資料	碧窓 14号	昭和41年	1966	碧南高等学校生徒会
50 碧南市民図書館所蔵資料	碧窓 15号	昭和42年	1967	碧南高等学校生徒会
51 碧南市民図書館所蔵資料	碧窓 16号	昭和43年	1968	碧南高等学校生徒会
52 碧南高等学校所蔵資料	碧南商業学校卒業アルバム	皇紀2602年	1942	碧南商業学校
53 碧南高等学校所蔵資料	碧南高等学校卒業アルバム	昭和28年	1953	碧南高等学校
54 碧南高等学校所蔵資料	碧南高等学校卒業アルバム	昭和29年	1954	碧南高等学校
55 碧南高等学校所蔵資料	碧南高等学校卒業アルバム	昭和34年	1959	碧南高等学校
56 碧南高等学校所蔵資料	碧南高等学校卒業アルバム	昭和37年	1962	碧南高等学校
57 岡本妙子氏寄贈史料 (衣浦造船所及び一心舎閑連資料)	碧南 第二号	昭和6年	1931	愛知県碧南国民学校 交友会
58 岡本妙子氏寄贈史料 (衣浦造船所及び一心舎閑連資料)	碧南 第四号	昭和8年	1933	愛知県碧南国民学校 交友会

59	岡本妙子氏寄贈史料 (衣浦造船所及び一心舎関連資料)	北満だより 在満勇士のご家族に捧ぐ 碧南 特集号	昭和9年	1934	愛知県碧南国民学校
----	-------------------------------	-----------------------------	------	------	-----------

コラム 碧南国民学校と藤井達吉

60	岡島良平氏寄贈資料 永井賓水関係	俳誌 アヲミ86 4月号	昭和4年4月1日	1929.4.1	
61	岡島良平氏寄贈資料 永井賓水関係	俳誌 アヲミ87 郷土工芸号	昭和4年5月1日	1929.5.1	
62	碧南高等学校所蔵資料	瑠璃荘同人写真	昭和4年	1929	
63	碧南高等学校所蔵資料	瑠璃荘同人写真	昭和4年	1929	
64	碧南高等学校所蔵資料	瑠璃荘同人写真	昭和4年	1929	

第5章 碧南国民学校から碧南高校まで

65	小笠原幸男氏寄贈資料	GIRLS PROGRESSIVE READERS	大正14年12月16日 改訂再版発行	1925	東京開成館
66	小笠原幸男氏寄贈資料	簿記教本 上巻	大正15年2月9日再 版発行	1926	瞭文堂
67	小笠原幸男氏寄贈資料	最新 商業教科書 改訂版上巻	昭和2年2月9日改訂	1927	文明社
68	山崎正広氏寄贈資料 戦後の教科書 昭和	高等国語 三下	昭和23年8月13日	1948.8.13	文部省
69	小笠原幸男氏寄贈資料	旺文社版 世界史地図	昭和30年11月15日 初版発行	1955	旺文社
70	関由香氏寄贈資料	通知票	昭和27年	1952	愛知県立碧南高等学
71	内田あぐり氏寄贈資料	碧南市の高校教育について	昭和43年	1968	内田あぐり
72	内田あぐり氏寄贈資料	陳情書 碧南高校普通科増設	昭和48年	1973	碧南市
73	内田あぐり氏寄贈資料	第二碧南高校建設関係	昭和44年~	1969~	内田あぐり
74	内田あぐり氏寄贈資料	第二碧南高校建設関係	昭和44年~	1969~	内田あぐり
75	市史資料室所蔵史料 碧南工業高等学校建設用地地積図 縮尺 1:600 中央測量設計株式会社 地地籍図	不詳			

令和7年度文化財防火デー行事実施要項（案）

1 期日 令和8年1月 日（ ） 午後1時40分から（消火訓練は2時から）

2 場所 ^{かみあり}（神有）天満社（碧南市天神町五丁目18番地）

3 内容

（1）消防用設備等点検（午後1時40分から午後2時まで）

〔衣浦東部広域連合碧南消防署員、立会：会場関係者〕

消防用設備等の点検及び文化財管理状況を確認する。

（2）消火訓練（午後2時から午後2時40分まで）

〔衣浦東部広域連合碧南消防署員、会場関係者・地区住民〕

出火想定による消火訓練

（通報、重要物件搬出、消防車出動、放水・消火等の訓練）

4 日程（進行の具合により、予定時間が多少前後することがあります。）

（1）消防用設備等点検

13:40 消防用設備等点検（衣浦東部広域連合碧南消防署）【簡易】

13:50 点検結果報告（同上）

（2）消火訓練

14:00 あいさつ（碧南市教育長）、消火訓練の説明

119番通報、重要物件（市準備）持ち出し（会場関係者）

14:15 消防隊による消火（放水）（衣浦東部広域連合碧南消防署）

14:25 消火器による消火訓練（衣浦東部広域連合碧南消防署、参加者）

14:35 講評（衣浦東部広域連合碧南消防署）

あいさつ（碧南市文化財保護審議会会長）

5 参加予定者

（1）会場関係者・地区住民

（2）衣浦東部広域連合碧南消防署職員

（3）碧南市文化財保護審議会委員

（4）碧南市教育長・教育部長、文化財課職員

文化財防火デー行事実施場所一覧

年度	地区	防火訓練	文化財調査	実施日
平成元年度	新川地区	山神社		
平成2年度	大浜地区	称名寺		
平成3年度	棚尾地区	妙福寺		
平成4年度	旭地区	池端蓮成寺		
平成5年度	西端地区	応仁寺		
平成6年度	新川地区	山神社		
平成7年度	大浜地区	海徳寺		
平成8年度	棚尾地区	妙福寺		
平成9年度	旭地区	遍照院		
平成10年度	西端地区	応仁寺		
平成11年度	新川地区	山神社		
平成12年度	大浜地区	熊野神社（上の宮）		
平成13年度	棚尾地区	妙福寺	中区稻荷社	
平成14年度	旭地区	池端蓮成寺	鷺塚天満神社	H15.1.24
平成15年度	旭地区	貞照院	伏見屋稻荷神社	H16.1.23
平成16年度	西端地区	康順寺	同左	H17.1.26
平成17年度	新川地区	白山社（久沓）	同左	H18.1.26
平成18年度	大浜地区	大浜稻荷社	同左	H19.1.26
平成19年度	棚尾地区	八柱神社	同左	H20.1.25
平成20年度	大浜地区	稻荷神社（前浜）	平等寺（前浜）	H21.1.23
平成21年度	西端地区	栄願寺	同左	H22.1.26
平成22年度	新川地区	専興寺	専興寺、秋葉社 (松江町)、稻荷社 (松江町)	H23.1.26
平成23年度	大浜地区	大浜熊野大神社	妻薬師堂	H24.1.26
平成24年度	棚尾地区	安専寺	同左	H25.1.14
平成25年度	旭地区	貞照院	同左	H26.1.23
平成26年度	中央地区	法城寺	同左	H27.1.27
平成27年度	西端地区	八劔神社	同左	H28.1.27
平成28年度	新川地区	精界寺	同左	H29.1.24
平成29年度	大浜地区	林泉寺	同左	H30.1.26
平成30年度	棚尾地区	光輪寺	同左	H31.1.24
令和元年度	旭地区	川端蓮成寺	同左	R2.1.22
令和2年度	中央地区	中山神明社	(中止)	R3.1.26
令和3年度	西端地区	応仁寺	同左	R4.1.19
令和4年度	新川地区	浅間社	なし	R5.1.20
令和5年度	大浜地区	平等寺	なし	R6.1.24
令和6年度	棚尾地区	妙福寺	なし	R7.1.16
令和7年度	旭地区	神有天満社	なし	R8.1.

地区名	開催回数
西端地区	6
新川地区	7
中央地区	2
旭地区	7
大浜地区	8
棚尾地区	7
計	37

令和 7 年度委員視察研修（案）について

1 観察先候補

(1) 高浜市やきものの里 かわら美術館・図書館（高浜市青木町9丁目6-18）

視察内容 美術館開館30周年企画展「文化財と鬼師展」

（会期：令和7年11月25日～令和8年2月15日）

展示説明、バックヤードツアー

(2) 西尾市岩瀬文庫（西尾市亀沢町480）

視察内容 国重要無形民俗文化財指定30周年記念特別展「三河万歳（仮）」

（会期：令和7年12月10日～令和8年3月1日）

展示説明、バックヤードツアー

(3) 豊橋市美術博物館（豊橋市今橋町3-1）

視察内容 多史済々一天下人の交差点（クロスロード）

（会期：令和7年12月13日～令和8年1月25日）

展示説明、バックヤードツアー

(4) 名古屋城 西の丸御蔵城宝館（名古屋市中区本丸1番1号）

視察内容 企画展「名古屋城本丸御殿の障壁画 III期 水の意匠」

（会期：令和8年1月23日～3月8日）

展示説明、バックヤードツアー